

放課後児童支援員等の資質向上のための研修会

第48回 全国学童保育指導員学校

南関東
会場

主催：全国学童保育連絡協議会 神奈川県学童保育連絡協議会
後援(予定)：神奈川県・神奈川県教育委員会



2023年
6月4日(日)

●オンラインシステムZoomを使用

10:00~16:15 ●受講料 2,500円(税込・一人あたり)

9:15から全体会入室開始

12:45から午後の講座入室開始



	10:00	12:00	13:15	16:15
●日程	入室受付	全体会	休憩	講座(11講座)

- 基調報告●
全国学童保育連絡協議会
- 全体講義●

人が人の中で生きていくということ

～一人で悩まない・一人で悩ませない を合い言葉に～

講師 中西新太郎氏(横浜市立大学名誉教授) *プロフィール次ページ参照

社会のつながりを保つのに欠かせない支えあい。暮らしの場でも仕事の場での同僚同士のつながりにも支えあう関係が存在しています。支えあう関係が豊かでなければ子育てや保育は成り立ちません。困難や問題があるのは普通です。

悩みや困難が見えやすく受け止めやすい関係を目指すこと、ともに歩む大人が大切にしたいことを確かめ、互いのかかわりが豊かに人間的になっているかに目をむけて行きましょう。

中西新太郎氏プロフィール●1948年生まれ。横浜市立大学名誉教授。IT利用の急激な進行など、大きく変化している社会・文化環境の下で、子どもたちのケアに携わる保育者がぶつかっている課題はなにか、子どもたちの生活に起きているさまざまな問題を解決するために家庭の共同の力をどのように広げてゆか、人間同士の豊かなコミュニケーションを生み出す文化とはどんなものか、などについて考えている。
著書等●『人が人のなかで生きてゆくこと 社会をひらく「ケア」の視点から』(はるか書房・2015) / 『子どもたちのいま——共に歩む大人が大切にしたいこと①～⑥』(『日本の学童ほいく』2019年4月号-9月号) / 『若者は社会を変えられるか』(かもがわ出版・2019) / 『インターネット社会と子どもたち』(『日本の学童保育』2022年11月号) / 『教育DXは何をもたらすか』(共著・大月書店2023年3月刊行予定)など。

午後の講座 13:15 ~16:15 *『改訂・テキスト学童保育指導員の仕事』対応箇所

講師の敬称は略させていただきます

● 指導員としての基礎的な内容を学びます

基礎講座

1 学童保育とはなにか、指導員の仕事・役割はなにか

講師 ● 清水純子 (東京都目黒区指導員)

学童保育は子どもたちが安心してあそび、育ちあう生活を保障することで、保護者の労働、家庭の養育を支えています。子どもたちが安心して学童保育に帰ってこられるように、指導員は子ども一人ひとりを理解し、生活の見通しを持って子どもに寄りそう支援が求められます。この講座では、指導員の仕事・役割、生活づくりで大切にしたい視点などについて具体的に学びます。*第1課、第2課、第3課

2 学童保育の一日と指導員の仕事・毎日の実務

講師 ● 中澤直子 (東京都武蔵野市指導員)

子どもたちとどう過ごせばよいのか悩んでいませんか。学童保育の役割をもとに宿題、おやつ、あそび、片づけなど、子どもたちの一日の生活の流れをどのように作り、どのようなねらいを持って組み立てていくのか、また、指導員間の打ち合わせ等の事前準備、保育記録の作成、保護者や学校、関係機関との連携など具体的な指導員の仕事と実務を学びます。*第4課、第5課、第6課、第7課

3 子どもを理解するための日々の記録

講師 ● 飛鳥井祐貴 (神奈川県横須賀市指導員・全国学童保育連絡協議会)

日々の保育を記録することは、指導員自身が保育内容を振り返って実践上の課題を確かめ、より豊かな実践をつくっていくうえで大切な仕事です。保育のなかで起きたことや状況などを、記憶に頼るのではなく、毎日の記録に残すことは子ども理解や保護者との伝えあいなどにも不可欠です。記録する必要性や工夫、配慮などについて学びます。*第6課3、第7課

● 指導員の仕事を実践的に学びます

実践講座

4 学童保育の生活とあそび

講師 ● 内海洋子 (神奈川県平塚市指導員)

子どもにとってのあそびは、何かのためにするのではなく、それ自体が目的です。放課後の生活のなかで子どもと一緒に喜び、悩む指導員がいるからこそ、子どもたちはあそびに夢中になることができます。コロナ禍においてあそびも様々な形で制限されてきましたが、学童保育の生活のなかで、子ども自身が『主体的に』あそぶことの大切さとあそびの意味について、あらためて確認し学びます。*第3課1、第4課2



5 子どもの生活を保護者と伝えあう

講師 ● 小野さとみ (東京都町田市指導員・全国学童保育連絡協議会)

保護者に子どもの様子を伝えるとき、なにを大切にしていますか? なにを・どのように・どのタイミングで・なぜ伝えるのか。保護者の就労、家庭を支えるために、指導員の仕事として伝えること、保護者をつなげる、保護者同士をつなげる、そして保護者との信頼関係を育むことの大切さを学びます。*第6課4、第8課

6 学童保育における安全を考える

講師 ● 八木 晶子 (神奈川県横浜市指導員)



学童保育の役割は、子どもたちに安心して安全に過ごせる継続的な「生活の場」を保障することにあります。学童保育に求められる安全の基本的な考え方や、子どもとともに安全をつくりあげる視点、安全対策、危機管理、緊急時対応、コロナ禍での感染症対策などについて具体的に学びます。*第5課

7 学童保育指導員の職業倫理を考える ～チームで守る子どもの人権

講師 ● 高橋 誠 (東京都文京区職員・全国学童保育連絡協議会)

子どもによりよい「生活の場」を保障するためには、職員集団として子どもへの理解を深め、子どもとかわることが必要です。子どもが置かれている現状をふまえ、子どもの人権、指導員としての職業倫理、職員集団づくりのありかたについて学びます。*第1課2、第2課1、第6課2、第7課3、第11課

8 実践記録を検討する

講師 ● 鈴木美加 (千葉県八千代市指導員)

保育の振り返りはどうしていますか?日々のことを記録し、指導員同士で記録を基にした実践の振り返りは、大切な仕事です。なにを課題とみて、どうかかわったのかを振り返る実践記録を学ぶ積み重ねが保育の向上につながります。実践を検討することの意味を学びつつ、当日は実際のレポートを使って検討します。*第7課1、第10課4 ※対面開催のため、定員制となっています。

● 子どものことをより深くとらえるために専門的に学びます

理論講座

9 発達障害の子どもたちの理解と支援

講師 ● 後藤隆章 (横浜国立大学准教授)

学童保育の中で発達障害の子どもをどう支援するのが良いのか、共に生活する子どもたちへの理解やつながりをどのように築くのか。学童保育の日々の生活の中で発達障害のある子どものねがいを聴きとり、子どもに合わせた生活やあそびをつくるための具体的な視点について事例を通して学びます。*第2課3

10 困難な家庭を支える学童保育

講師 ● 山野良一 (沖縄大学教授)

「子どもの貧困」「児童虐待」についての実態と課題を学び、どの子どもにとっても安心して過ごせる場所であり、困難を抱える子どもたちや保護者に寄り添い、支える学童保育の役割について学びます。*第2課1、3(2)、第3課2(5)、第9課4-5

● 学童保育をめぐる情勢と課題、指導員の労働条件改善など運動に関わる問題を考えます

特別講座

11 学童保育と指導員をめぐる情勢と課題

講師 ● 千葉智生 (全国学童保育連絡協議会)

こども基本法の制定やこども家庭庁の設立など学童保育をはじめとした子どもの施策が大きく変わろうとしています。この間、学童保育への社会的認知は広がりましたが、大規模化、不十分な施設・設備、指導員の処遇など学童保育の施策そのものの脆弱性があきらかになりました。あわせて、運営主体の変更や保護者や地域とのかかわりなど実践上の課題もあります。学童保育・指導員の現状と課題および学童保育をよりよくするために必要なことを学びます。*第1課4、第10課1-2、第12課



お申込み方法



■個人または1端末3人までの申込▶▶Googleフォーム

受講料を下記振込口座に入金し、以下のフォームからお申し込みください。

<https://forms.gle/WfBAZLa5PBXUSi4x5> QRコードからもアクセスできます▶



■2端末以上(または1端末4人以上)での申込▶▶エクセル表

- 団体申込フォーマット(エクセル表)はmailでお問い合わせください。
- 申込人数分の合計金額を代表者のお名前でご入金ください。

■振込先口座

- 入金先 郵便振替口座 00170-7-653858
- 他の金融機関から振込む場合
ゆうちょ銀行 店番(019) 当座 店名(〇一九店) 口座番号0653858
口座名義 神奈川県学童保育連絡協議会
- 振込み手数料については振込人負担になりますので、ご了承ください。

■申込締切 5月15日(月)

- 講座の変更、返金は原則できませんのでご了承ください。また、締め切り日以降に社会的事情、自然災害等の主催者判断により中止する場合は、当日の資料をお送りすることで受講料とかえさせていただき、返金はいたしません。

■個人情報の取り扱い

- いただいた個人情報は、本指導員学校運営に関する業務、および各種研修等の受講案内に関する業務に必要な範囲で、全国学童保育連絡協議会の管理責任のもと、本指導員学校を運営する連絡協議会と共同利用いたします。詳しくは、全国学童保育連絡協議会のホームページをご覧ください。

■お問い合わせ・お申し込みは 神奈川県学童保育連絡協議会(指導員学校南関東事務局) minamikanto.jimukyoku@gmail.com までお願いします。

■おねがい

- 資料を郵送します。住所には建物名(●●アパートなど)や学校内であれば「●●小学校内●●クラブ」のように、学校名、クラブ名を忘れずにご記載ください。
- 当日や平日昼間に連絡の取れる電話番号とメールアドレスを必ず明記してください。
- 第8講座(実践記録を検討する)は横浜市社会福祉センター(JR桜木町駅徒歩3分)での実施となります。定員設定がありますので、ご希望の方は早めにお申し込みください。(第2希望も記載してください)そのほかの講座はご希望通り受講できます。
- 受講にはZoomアプリが必要です。必ず事前にダウンロードしてください。
- 一つの端末で複数の方に受講いただくことは可能です。ただし、受講する人数分のお申し込みをお願いいたします。
- 全体会および午後の講座のZoomのURL、ミーティングID、パスワードをメールでお送りします。また、討議資料は申し込み資料送付先の住所あてに準備ができ次第5月の下旬ごろからお送りいたします。
- 領収証が必要な場合は、ご連絡ください。

3万4000人が読んでいる唯一の学童保育月刊誌!
あなたも購読してみませんか?

全国学童保育連絡協議会 TEL● 03-3813-0477
● <http://www.2s.biglobe.ne.jp/~Gakudou>

